

みんなの笑顔、**発信**オーライ!

広報



2017

3

No.842
(平成29年3月15日発行)

特集
**市長が示す
阿久根のまちづくり**

—平成29年度施政方針—

目次

- 02P 平成29年度施政方針
- 08P 市政ニュース
- 14P まちの話題 みんなのアルバム
- 15P 鶴翔ニュース
- 16P 地域おこし協力隊レポート
- 18P 市役所からのお知らせ
- 22P 健康コーナー
- 24P 暮らしの情報
- 26P うぶごえ、おくやみなど
- 28P アクネの元気者など

西平良将市長が平成29年度施政方針を3月定例市議会で表明しました



笑顔と夢のまちづくり推進の年

掲載している施政方針は、要約しています。原文は市ホームページでご覧になれます。

西平良将市長が示す平成29年度のチャレンジ



私

は、就任以来、市を取り巻く諸課題に精力的に取り組んできました。

この中で、市政運営の基本としたことは、市民の皆さまとの「対話」や「協働」であり、そして、目指すところは市民の方々お一人おひとりに、より多くの「笑顔」が生まれ、広がり、このまちが「笑顔」にあふれることでした。地方創生の総合戦略に「笑顔あふれる」との言葉を冠したのもこのような思いからです。

平成28年度は、「まちづくり始動の年」と位置付け、この総合戦略に基づいてさまざまな事業を実施してきましたが、2期目の任期の折り返しを過ぎた今、市民の方々それぞれが豊かな個性を輝かせ、まちに「笑顔」が広がり、あふれるように取組を進めて

きたいと決意を新たにしているところです。

国内的には、少子高齢化が進行する中、持続的な地域社会を創るための取組が進められています。地域特性を生かした豊かなまちづくりが求められています。

時々刻々に変化する現代社会にあつては、状況を的確に把握し明日への展望をもって諸課題と向き合うことが必要ですが、私は、楽観を戒めて現状を捉え、悲観を排して明るい未来を志向することが大事であると考えています。

そして、この基本的な考えに立つて、私は、平成29年度を「笑顔と夢のまちづくり推進の年」と位置付け、市民福祉の向上、市政発展に努力していく所存です。

市政の各分野における具体的な課題や施策

まちづくり

に関する事業については、市内各地

区では、少子高齢化などにより、地域コミュニティ活動への支障が懸念されています。これまで、地域づくり活動支援事業を実施し、公益的な取組を支援してきましたが、今後も地域の活性化に欠かせない事業として推進していきます。

また、本市における定住促進策として、引き続き、移住定住促進補助事業、定住促進対策木造住宅建築補助事業および地域支え合い定住支援補助事業を実施するとともに、空家等対策計画に基づき、空き家の有効活用と地域環境の保全に努めていきます。

交通政策については、引き続き、乗合タクシーなどの効率的な運用を図り、交通不便地域

福祉

に関する事業については、地域福祉

の充実を図り、家族と地域のつながりを一層大切にしながら、市民全員が健康で笑顔で暮らせるまちづくりに努めていきます。

児童福祉については、未来を担う子どもたちの健全な育成を、家庭のみならず社会全体で支え合えるよう、子ども子育て支援事業計画に沿って、幼児期の教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進していきます。また、平成29年度は、新たに、学校や仕事に行けない子どもやその家庭を支援する「居場所づくり」事業を実施していきます。

障がい福祉については、平成30年度から始まる障がい者計画・第5期障がい福祉計画の策定に当たっては、障がい児や障がい者の実態調査で課題を明らかにしながら、新たな障がい者福祉政策の検討を進めていきます。

高齢者福祉については、高齢者一人ひとりがより充実感

の解消に努めていきます。

阿久根市の 平成29年度の施策

地方創生の取組…総合戦略に基づいた施策について、事業検証会議による結果の検証を継続的に行い、P D C Aサイクルを確立した取組を進めることとしています。

エネルギービジョン…平成28年度に13人の委員による「阿久根市再生可能エネルギービジョン策定委員会」を設置しました。平成29年度は、策定したビジョンの具体的な実施方策について検討を行い、地域資源としての再生可能エネルギーを生み出し、その地産地消により自然と人が共生できる循環型社会の構築を目指します。

を持った生活を送ることができるよう、引き続き、「共助の基盤づくり事業」「高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業」などに取り組んでいきます。また、昨年実施した高齢者実態調査で明らかになった地域課題を踏まえ、新たな高齢者福祉政策の検討を進めていきます。

生活保護については、必要な保護を実施し、就労による自立の促進や医療扶助の適正化などに努めていきます。また、引き続き、「生活困窮者自立支援制度」を活用し包括的な支援体制を構築していきます。

健康・福祉

に関する事業については、まず、市内各市町の健康づくりとして、平成28年度からスタートした第2次阿久根市健康増進計画「あくね元気プラン」に基づき、健康寿命の延伸を目指した取組や健康づくりに着目した取組を進めていきます。

また、特定健診や長寿健診その他各種健診の受診率の向上を図り、がんや生活習慣病予防の啓発に努めていきます。

特に、女性がん検診では、引き続き節目年齢の無料検診や完全予約制による検診を実施します。

現在、日常的な健康づくりの一環としてラジオ体操推進事業を実施しています。今年7月22日には、総合運動公園において、平成29年度夏期巡回ラジオ体操が開催され、NHKで公開生放送されることが決定しました。ラジオ体操は、持続的に取り組むことにより生活習慣病の予防や健康維持への着実な効果が期待できるものであり、このことを契機としてさらに事業の促進を図っていきます。



ラジオ体操で健康づくり

国民健康保険については、平成30年度から運営の責任主体が都道府県へ移行することに伴い、県において連絡会議などや専門部会が設置され、保険給付に必要な納付金や標準保険税率などの協議がなされていますが、制度の円滑な移行に向けてさらに取組を進めていきます。また、保険事業の運営については、引き続き、

特定健診受診による疾病の早期発見、訪問による早期治療や予防を促すとともに、ジェネリック医薬品の普及啓発に取り組み、医療費の適正化を図っていきます。

介護保険については、高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を続けられるよう、地域包括ケアシステムの構築に向け、関係機関との連携に努めるとともに、第7期高齢者保健福祉計画の策定に取り組んでいきます。

また、平成29年度から新しい介護予防・日常生活支援総合事業が始まることから、地域支援事業として本市の実情に応じた多様なサービスを提供できる体制づくりに努めていきます。

認知症施策として、新たに認知症初期集中支援チーム員を配置し人材育成に取り組むとともに、生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の多様な生活支援サービスの充実・強化を図っていきます。

地域医療については、引き続き、夜間一次救急診療所の運営について内容の周知を行い、二次救急医療を担う出水郡医師会広域医療センターとの連携を図るとともに、ドクターヘリなどによる救急搬送体制の充実に向け、関係機関との連携の強化に努めていきます。

大川診療所については、経営面においてなお厳しい状況にあるため、今後の運営の在り方について検討委員会などを設置し検討していきます。

環境

に関する事業については、ごみの排出抑制、再利用、再資源化の取組を進めてきており、本市におけるごみの排出量は減少傾向となつていきます。特に、この間、大きな効果をあげている生ごみ堆肥化モデル事業は、平成29年度から実施地域を拡

阿久根市の 平成 29 年度の施策

市民交流センター…平成 30 年中の完成を目指して円滑な事業の推進に努めます。

阿久根駅前のロータリー整備…鹿児島県の「魅力ある観光地づくり事業」に採択され、今春から本格的に工事が始まります。

旧国民宿舎施設…市の中核的な観光宿泊保養施設として再開を実現するため、早期の事業者の選定を目指します。

大し、「生ごみ堆肥化事業」と名称を変更し、より一層の減量化と資源の循環を図っていきます。

また、海岸線の環境を守るため、引き続き、海岸漂着物等地域対策推進事業を実施するとともに、生活排水処理対策として、小型合併処理浄化槽の整備による公共用水域の保全と生活環境の向上に努めていきます。

産業

に関する事業については、まず農政では、新規事業として県の産地ブランドである「紅甘夏」や産地化とブランド化を目指す「大将季」、そして市の木である「ボンタン」などの産地保全を図るため、苗木購入に対する補助制度を創設します。

また、ハード事業では、平成 28 年度に事業採択を受けた阿久根南部地区をはじめ、各地域の要望について県との連絡調整を行いながら、より有利な事業を活用して更に農業生産基盤の整備を図っていきます。さらに、桐野上地区内の排水路整備については、引

き続き、県営農村地域防災減災事業を活用し、土砂崩壊防止工事を計画的に実施していきます。

一方、ソフト事業では、多面的機能支払交付金や中山間地域等直接支払制度などを活用して、水路・農道などの施設の補修・更新を支援するとともに、農地中間管理事業などを活用した担い手への農地の集積などを行っていきます。

また、昨年から実施している農林業振興センターでの営農講座や青壮年世代を対象にした新規就農者への支援を行うとともに、引き続き「食のまち阿久根」ブランド力強化事業として、「バーベキュー大会」を実施し、「食」のまち阿久根の「うまい」を市内外に情報発信していきます。

畜産業における防疫対策については、鳥インフルエンザなど、国内や県内の状況なども注視しながら、感染防止に努めていきます。

農業委員会については、農業委員会法の改正に伴い、委員の選出方法が議会の同意を要件とする市長の任命制に変更され、併せて、新たに農地



昨秋に開催した大バーベキュー大会

有害鳥獣対策については、引き続き、農林産物の被害軽減を図ることを目的として、適正かつ効果的な事業の実施に努めていきます。

水産業については、引き続き、磯焼け対策事業や稚魚放流事業、魚価の安定化に資する鮮度保持対策事業や栽培漁業センターによる種苗生産体制などの充実に努めていきます。また、新規後継者の就業を支援するとともに、「安心・安全な水産物」の情報発信など魚価の向上を図る取組も進めていきます。

利用最適化推進委員が設置されることとなりますので、農業委員会の主たる使命である各地域における農地利用の最適化を推進していきます。

林業振興については、一部市有林の経営を林業事業体に委託し間伐の推進を図るなど森林の整備を進めていきます。さらに、タケノコの産地化の推進のため、竹林改良促進事業、作業道急坂局部舗装事業などを積極的に行っていきます。

商工業の振興については、地域経済の活性化を図るために「あくね応援寄附金特産品返礼事業」による寄附金目標額を1億2千万円とし、返礼品の拡充やPR活動により一層力を注いでいきます。

特産品などの販路拡大については、商談会や物産展などへの出展支援を継続するとともに、都市部でのプロモーションにより、阿久根食材のPRに努め、販路拡大を目指します。

本市唯一の高校である鶴翔高校では、特色ある活動を通

阿久根市の 平成29年度の施策

旧阿久根高校跡地…活用検討会議や市議会調査特別委員会においてさまざまなご意見やご提案をいただいたところであり、地域の全体的な振興の一環としての活用方策について検討していきます。

「市長と語る会」…各地域において開催し、市民の皆さまから多様なご意見をいただきたいと考えています。

職員の給与の削減…市長10%、副市長8%、教育長7%、一般職員1%～5%までの平均3.1%となる給料削減を継続していきます。



鶴翔高校が開発した「旨鹿GIBIER」

じて、これまで魅力ある商品開発がされ、地域資源として発信されているところ。特に、最近では、「旨鹿コンフィ」やJRななつ星in九州でも提供されている「旨鹿GIBIER」などの新商品も開発されています。市では、これらの商品開発や地域特性を生かした諸活動を引き続き広く支援して、次代を担う人材の育成を図るとともに、地域の活性化に繋げていきます。

観光については、観光まちづくり戦略に基づき、観光コンテンツの充実や受入環境整備などの取組を進めながら、食のイベントなどによる交流人口の増加を目指し、「食のまち阿久根」としての認知度を向上させていきます。

平成30年は、明治維新150年という節目の年であり、鹿児島県全体で盛り上がりを見せられていますが、本市においても、維新の立役者の一人である寺島宗則について、郷土の誇りとして歴史資源活用に向け機運の醸成を図っていきます。

民泊については、受入体制の充実を図りながら教育旅行の受入れを継続するとともに、体験型観光についても、農林水産業関係者などの連携によるメニューづくりに努めていきます。

イベントについては、5月の「はな*HANA*華まつり」を「みどこい春まつり」としてリニューアルし、「夏まつり」「秋まつり」と合わせて、にぎわいの創出に努めるほか、地域独自の取組に対しては積極的な支援を行って

いきます。

土木

に関する事業については、国の交付金を活用した社会資本整備事業では、引き続き、舗装修繕事業として牧内桑原城線ほか3線を、通学路交通安全対策事業として奥木場線ほか1線のカラー舗装を、それぞれ実施していきます。また、老朽化した橋りょうについても、橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、年次的に改修していきます。

道路の新設改良事業については、槁之浦深田線の改良工事を実施し、折口大辺志線では、引き続き、用地購入と立竹木などの補償および改良工事を行い、また、不動下線では、用地購入と立竹木などの補償を行っていきます。さらに、尾城線、愛宕鼻線、上原桐野線の改良を進めていきます。

公園の整備については、長寿命化計画に基づき、老朽化に伴う市街地の公園の遊具施設の改修を進め、地域住民の憩いの場としての活用を努めていきます。

また、大丸地区の都市下水道整備による排水対策や市道琴平浜中央線などの歩行者に配慮した道路整備も引き続き行っていきます。

都市計画については、阿久根北インターチェンジ周辺および国道389号を中心とした脇本地区の一部の都市計画区域への編入と、現在の都市計画区域の境界を道路や河川などの地形地物に改める手続を進めていきます。

また、かごしま国体のボクシング競技会場として予定されている総合体育館の周辺の整備を進めるとともに、駐車場用地の購入・整備も図っていきます。

市営住宅については、建設中の寺山住宅6号棟は、本体内工事終了後、屋外電気・給排水設備や駐車場などの整備を行い、平成29年度中の入居に向けて事業を進めていきます。また、公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化した木造住宅の解体のほか、計画的な改修を進めていきます。特に、春畑住宅では、簡易水洗化を実施し環境の整備に努めていきます。

阿久根市の 平成29年度の施策

「介護長寿課」を新設、生きがい対策課を「福祉課」へ改称

介護保険法の改正による介護に係る地域支援事業の拡充に対応するため「介護長寿課」を新設します。また、生きがい対策課を「福祉課」へ改称し、各種課題に応じた係の新設なども行います。

防災体制の強化…「自助」「共助」「公助」を基本とした防災意識の向上をさらに図るとともに、状況に即応する防災体制の整備に努めます。また、原子力防災についても、避難計画などの周知に努めます。

民間住宅の防災・環境保全については、危険空家等解体撤去事業や民間木造住宅耐震事業、がけ地近接等危険住宅移転事業を積極的に推進していきます。

消防

については、防災力の一層の強化に向け、消防車両や資機材の計画的な整備・更新を進めるとともに、消防団員の安全確保のための装備の改善を図るほか、消防団員幹部への教育訓練の充実に努めていきます。

さらに、消防署と連携して、応急手当の普及啓発を行うなど、救命率の更なる向上に取り組んでいきます。

教育

については、まず教育行政では、総合教育会議を通して教育委員会と連携した取組を進めるとともに、教育施策大綱に基づき、「郷土の教育的伝統や風土を生かした全人教育・生涯教育の推進に努める」ことを基本目標とし、各施策に取り組んでいきます。

また、少子化などによる規模適正化協議会を設置すると

ともに、保護者や地域の方々との意見交換を行いながら、児童生徒の教育環境や学校の在り方について検討していきます。

学校教育においては、基礎学力の確実な定着を図るとともに、たくましい気力・体力に満ちた児童・生徒の育成を目指していきます。具体的な取組としては、基礎学力の定着度をさらに高める教科学習、道徳的実践力を培う体験活動や地域貢献活動、そして学校行事などの充実を図ることとしていきます。また、これらの活動を盛り入れた「土曜授業」も実施していきます。

さらに、第1に、「心の教育」の推進およびスクールカウンセラーの活用などによる生徒指導上の諸課題の解決

第2に、未来をひらく「阿久根っ子」事業による体験活動の充実や児童・生徒の見守り活動などによる支援

第3に、きめ細かな指導などのための教育支援教員などの配置

の3点について充実させていきます。

生涯学習については、市民の多様な学習ニーズに対応しながら、生涯学習推進体制の機能強化、学習機会の拡充、青少年の健全育成に取り組みとともに、市民誰もが学習の成果を活用できる機会の創出に取り組んでいきます。

文化の振興については、芸術・文化活動の普及と向上に努め、郷土芸能や文化財の保存・活用を図り、文化の薫り高いまちづくりを推進していきます。

スポーツの推進については、市民の健康増進、体力および競技力の向上を目的とし、生涯スポーツのさらなる推進を図るため、関係機関との連携を密にしていきます。

また、スポーツを通じた交流人口の増加を図るため、各種大会やイベントの開催、スポーツ合宿の誘致などに取り組んでいきます。

さらに、2020年開催のこがしま国体に向けて、選手育成やボクシング競技開催予定地としての体制づくり、そして、基金の造成などによる運営準備や施設整備を進めていきます。



学校給食センターでは、「安心・安全で栄養豊かなバランスのとれたおいしい学校給食」を供給することを目標に、食の安全確保に一層取り組んでいきます。

水道

については、安全で良質な水道水を安定的に供給するという使命のもと、市民生活の根幹をなすライフラインの確保と生活環境の向上を目指し、効率的な管理運営と健全経営に努めていきます。

平成 29 年度当初予算額 (案)

【一般会計】

110億1000万円

【特別会計】

77億8860万円

平成 29 年度の予算は、市民福祉の増進と持続可能な自治体経営を図るため、マニフェストや総合戦略に基づき、地方創生に向けた取組を本格的に進めていくことを目指し編成しました。

共生のための「つながり」の支援

児童発達支援センター「こじか」の運営の充実を図るとともに、地域づくり活動の支援を継続するなど、家族と地域の「つながり」を大切にします。

産業振興、地域活性化による「にぎわい」の創出

新たな就農者や漁業後継者の確保を目指し、就業支援に取り組みます。また、「食のまち阿久根」をPRするバーベキュー大会や移住定住の促進に向けた支援を引き続き行います。

地域資源や地域文化の「育み」の充実

「阿久根ブランド」の確立や平成 32 年に開催される国民体育大会に向けたスポーツの振興を進めていきます。

共助のための子育て環境の整備、健康の増進など

子ども医療費の無料化や放課後児童クラブの運営などを引き続き実施し、学校施設の整備なども進めていきます。

「その先へ」のための公共インフラなどの整備

住環境の整備、道路の維持修繕、改良を計画的に進めます。また、国の交付金を活用し、災害時の避難経路となる道路や橋りょうの整備にも取り組んでいきます。

行財政改革の推進や人材の活用などの取組

職員給与等の独自削減の継続など経費の節減に努めます。県との人事交流や国の地方創生人材支援制度、地域おこし協力隊の活用などにより、人材育成を図り、豊かな故郷を確実に将来に引き継ぐ体制を目指していきます。



上水道事業では、第6次拡張事業の完了により、水道施設の安全管理体制が整いましたが、引き続き老朽管の更新を行い、安定供給の体制強化に努めていきます。

簡易水道事業については、事業の統合計画などに従い、脇本地区、大川・尻無地区に続き黒之瀬戸地区の整備が平成 28 年度に完了予定であり、さらに、平成 29 年度は中部地区の整備を進めることとしていきます。

市民の皆さまお一人おひとりに「夢」と「希望」が広がり、「笑顔」があふれるまちの実現に向け、ひたむきに歩を進めていきます



以上、市政の推進に当たったの所信を申し述べましたが、平成 29 年度は、これまで、まいてきたまちづくりの「種」を大切に育て、「花」を咲かせ、やがて「実」を結ぶように、「笑顔と夢のまち」を目指していかねければなりません。そのために、

「ミッション」
— 志を高く掲げ —
「パッション」
— 情熱をもって愚直に —
「コミュニケーション」
— 思いを寄せ合い —
ながら、取組を進めていくことが求められています。

現代社会は、日々に変動が

著しい状況にあります。その中であって、私は、いたずらに時流に流されることなく、未来を見据え、このことをまちづくりの「要訣」として常に心に置いていきたいと考えています。

そして、市民の皆さまお一人おひとりに「夢」と「希望」が広がり、「笑顔」があふれるまちの実現に向け、ひたむきに歩を進めていく所存です。

議会をはじめ、市民の皆さまの一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。私の施政の方針とします。



阿久根市政ニュース

阿久根市の取組などについてお知らせします

阿久根市民交流センターの建設がいよいよ始まりです

2月13日、第一回臨時市議会が開かれ、阿久根市民交流センターの建設工事にかかる契約議案が可決されました。

センターの本体工事は、阿久根・タイセイ・前田特定建設工事共同企業体が、また、舞台設備工事は(株)サンケン・エンジニアリング(福岡市)が行うこととなります。

市民交流センター完成後、既存の市民会館の解体を行い、平成30年度中にオープンする予定です。市民交流センターは当初の計画から縮小のための設計の見直しを行いました。昨年9月末に設計が完了しました。



設計では、床面積3229㎡、ホールの席数は541席(バルコニー席含む)、交流室兼会議室は5つとなっています。

※問い合わせ先
教育委員会教育総務課
☎0996(73)1257

山本地方創生担当大臣が本市を視察



山本幸三地方創生担当大臣(右から2人目)、西平良将市長(中央)、小林洋子鹿児島県副知事(左から2人目)＝にぎわい交流館阿久根駅

山本幸三地方創生担当大臣が1月29日、本市を視察されました。脇本の牛舎を視察された後、にぎわい交流館阿久根駅で西平良将市長や関係者と和やかな雰囲気の中で意見交換を行いました。

西平市長は、駅を活用した各種イベントや鶴翔高校の商品がJR九州豪華寝台列車「ななつ星」で提供されていることなどを紹介し、「市が誇る農林水産物や観光資源を生かし、産官学金の連携を図りながら総合戦略に基づいた地方創生に取り組んでいく」と話しました。



国体の開催に向けて準備委員会を設立

平成32年に開催予定の第75回国民体育大会(燃ゆる感動かごしま国体)の開催に向け2月14日、市民会館で「第75回国民体育大会阿久根市準備委員会設立総会(西平良将会長)」が開催されました。総会では、各界の代表者の方が参加のもと、設立趣旨の承認や会則の決議などが行われました。準備委員会では、今後、円滑な大会運営ができるよう準備業務を行っていきます。

なお、本市では、正式競技としてボクシングが予定されています。

※問い合わせ先
準備委員会事務局(市スポーツ推進課内)
☎0996(73)4649



準備委員会設立総会の様子





都心に向け阿久根をPR あくねマルシェ in 東京開催

2月4日と5日、東京有楽町にある県のアンテナショップ「かごしま遊楽館」で開催しました。ボンタンや大将季などのかんきつ類や早掘りタケノコ、豚味噌、ジビエなど阿久根自慢の特産品を販売し、多くの買い物客でにぎわいました。西平良将市長はトップセールスを行い、来場者や訪れた関東在住の市出身者に特産品やふるさと納税などをPRしました。

阿久根の魚などをPR 全国規模の展示商談会に参加

2月22日と23日に、水産物をテーマとした第14回「シーフードショー大阪」と国産農産物をテーマとした第10回「アグリフッドEXPO大阪2017」が同時開催され、参加しました。西日本最大級の展示商談会で、全国から多くの出展者が集まり盛況でした。西平良将市長は訪れたバイヤーに対して積極的に阿久根の食材の魅力をPRしました。



阿久根のお宝食材フェア「DEAN&DELUCA inあくね」 初開催も多くの来場客で大好評！

2月18日と19日、首都圏を中心に全国展開するニューヨーク発の食のセレクトショップ「DEAN&DELUCA（ディーンアンドデルーカ）」を招き、阿久根の食材を使った総菜の販売や、料理コンテスト、料理教室などを、にぎわい交流館阿久根駅で開催しました。

市と鹿児島相互信用金庫、エフプランニングが連携し実現した企画で、DEAN&DELUCAが地方で出品するのは本市が国内初です。

料理コンテストでは、書類選考を通過した10品が審査され、くりぬいたボンタンに、その果汁をしぼった酢飯を詰め、きびなごをあしらったすしを作った岩本伸子さん（本市波留在住）が最優秀賞を受賞しました。

料理教室では、エグゼクティブシェフの境哲也さんが、阿久根の食材で作る料理のポイントや調味料の合わせ方など自宅でもねしたくなるプロの技を披露し、参加者は真剣な表情で学んでいました。

駅舎の外で開かれた「グリーンマーケット」では、「大将季」や野菜など特産品が販売され、多くの買い物客でにぎわいました。

総菜の販売



料理教室



グリーンマーケット



料理コンテストで最優秀賞
「キビナ GO!GO!Bontan zushi」(岩本伸子さん作)



大将季や野菜収穫を体験 42人がツアーを満喫

1月29日、市内の農家で構成する「あくね体験ツアーズ」（白濱和利会長）が、農業体験ツアーを開催しました。農業を通して本市の魅力を感じてもらおう目的で、昨年度に続き2回目の開催です。

ツアーには市内外から42人の参加があり、県の重点品目である「大将季」やミニトマト、ブロッコリーの収穫体験を楽しみました。また、昼食には生活研究グループの方々



大将季を収穫し、にっこり笑顔

が地元農産物を使った料理を振る舞い、参加者は阿久根の食を堪能しました。

鹿児島市から祖父母と一緒に参加した小学5年生の前田愛莉さんは「収穫はどれも初めてでとても楽しかった。家族みんなでおいしく食べたい」と満足げに話しました。



「市民健康講座」開催

2月19日、市民会館大ホールで開催され、参加した約320人が健康について知識を深めました。

第一部の動脈硬化予防に関する講演会では、鹿児島大学の心臓血管・高血圧内科学教授の大石充先生が「脳卒中や心筋梗塞にならないためには普段から正しい生活習慣を身につけ、食事や運動などに気をつけてほしい」と話されました。

第二部の在宅医療に関する講演会では、（公財）慈愛会の介護老人保健施設「愛と結の街」施設長の黒野明日嗣先生が「死は誰にでも訪れるものであるが、『いい最期』を迎えるにはそれまでの過ごし方が大事。本人の意思を理解できるような家族や関係者などが寄り添ってよい関係を築いておく」とアドバイスされました。



大石充先生



あすつく
黒野明日嗣先生

公平委員会の委員を 選任

3月1日、公平委員会の委員に選任された濱崎ゆかりさんに、辞令が交付されました。

西平良将市長は辞令を交付した後、「公平委員は、地方公務員法に基づき、職員の勤務条件などに関する要求を審査・判定する重要な役割があります。また、これまでの経験や知識をもとに、専門的な立場からのご意見をいただきますようよろしくお願いいたします」とあいさつしました。

濱崎さんの任期は、平成33年2月28日までの4年間です。





「昭和ノスタルジアコンサート」開催 懐かしのヒット曲で満喫

2月16日、市の自主文化事業として市民会館大ホールで開催し、来場者約300人がコンサートを堪能しました。

ステージに立ったのは北海道を拠点に活動するグループ「北海道歌旅座」の方々に、昭和のヒット曲を圧倒的な歌唱力で約2時間歌い上げ、1曲歌い終えるごとに来場者から大きな拍手を送られました。

コンサートが終了しても余韻に浸り、口ずさむ来場者もいました。



阿久根市サンサンミセス大会 阿久根市女性大会を開催

1月22日、市民会館大ホールで、市女性団体連絡会主催（高村和恵会長）で開催され、約200人が参加しました。男女共同参画社会の理解を深めようとしたもので、サンサンミセス大会は19回目、女性大会は28回目となります。

阿久根商工会議所女性会や大滝集落虚無僧踊り保存会による活動発表が行われた後、モデルや女優として活躍されている秋川リサさんが講演を行いました。秋川さん



講演する秋川さん

は、自身の母親を介護した体験談を冗談も交えて語り、来場者はずきながら聞き入っていました。

その後、黒之浜婦人会が大会宣言を行い、盛会に終わりました。

モノの見方を変え、地域資源の再認識を 「地域メディアプロデューサー育成講座」 作品発表

市では、地域や産業・商工業活性化のため、地域や企業などの魅力を引き出し、情報を効果的に活用できる人材を育成する「地域メディアプロデューサー育成講座（講師は、合同会社アースボイスプロジェクト代表社員の榎田竜路さん）」を昨年度に続き今年度も開催しました（今年で3回目）。

2月11日、にぎわい交流館阿久根駅で、受講生と鶴翔高校食農研



◇受講生の方々（敬称略、かっこ内は所属先）

- ・松元 薫久 (café ハモニカン)
- ・西原口 千弘 (赤瀬川六尺棒踊り保存会)
- ・川北 晃大 (株式会社福田企画)
- ・牟田 芙悠里 (有限会社牟田建設)
- ・松本 すみれ (山口紙店)
- ・蓑田 栄作 (鶴翔高校 (教諭))
- ・山口 美枝 (鶴翔高校 (教諭))
- ・岩崎 伊緒里、仁多田 あすか、福崎 望 (鶴翔高校)
- ・森枝 洋貴 (市商工観光課)
- ・千年原 茜 (阿久根市観光連盟「阿久根まちの駅」)

究部が制作した映像作品の発表が行われ、関係者約50人が鑑賞しました。作品は、受講生同士がペアを組み、お互いの会社の仕事や人物などに関する物語を、映画の手法により、写真と文字と音声を使って約2分間にまとめた映像となっています。

作品は、過去の受講生の作品も含め市ホームページから見ることができまますので、ご覧ください。



活動発表



表彰式、活動発表、講演… 平成28年度 阿久根市 生涯学習フェア



市民憲章を読み上げる
大川中2年 牟禮優太郎君

「第25回阿久根市生涯学習フェア」が2月5日、市民会館大ホールで開催され、多くの来場者が参加しました。

フェアでは、社会体育の功労や全国大会などに出場された方々の功績に対する表彰式が行われ、会場は大きな拍手に包まれました。

また、昨年8月に行われた小・中学校弁論大会で、市長賞を受賞した田代小6年の楠田ほなみさんと議長賞を受賞した阿久根中3年の尾上綾海さんが、自分の考えを堂々と発表しました。

そして、生涯学習講座で「ハーモニカ講座」を受講している13人が、ハーモニカの優しい音色で数々の名曲を奏でて会場を魅了した後、出水高校2年の大田すみれさんが「鹿児島県青少年海外ふれあい事業・香港交流コース」に参加して、海外で学んだことや感じたことなどを紹介しました。

展示



講演

西郷隆盛は阿久根に9回来ていた 東川隆太郎さんが 阿久根の歴史を楽しく紹介

阿久根は歴史が深く
おもしろい



生涯学習フェアで「NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会」代表理事の東川さんが阿久根の明治維新について約1時間講演し、来場者は楽しそうに耳を傾けていました。

東川さんは、現在見つかった資料の分析から、西郷隆盛は阿久根に9回は来ていたことを紹介し、今後、テレビドラマなどの影響で新たな資料が出てくることを期待していました。

また、西南戦争で桑原城地区が戦地になったことや脇本出身の寺島宗則は外務卿のほか文部卿も務めたことなどクイズ形式で紹介し、会場を盛り上げました。

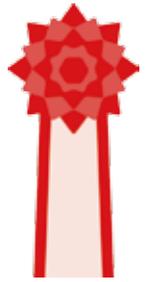
2018年は明治維新150周年という大きな節目を迎えることから、鹿児島県内各地で気運が高まっています。



表彰



受賞された皆さま
おめでとございます



◆阿久根市社会体育功労者表彰

| 氏名 | ご功績・実績など |
|-------|---|
| 新坂 典久 | 永きにわたり阿久根市の剣道の普及や振興、青少年の健全育成に尽力されており、平成21年度から剣道協会会長として後身の指導・発展に大きく貢献している。 |
| 大田 豊茂 | 阿久根市水泳スポーツ少年団の指導者として、これまで全国大会をはじめ各種大会に出場する多くの選手を育てており、少年少女の健全育成や水泳の普及に貢献している。 |
| 尾塚 愛実 | 第3回デフバレーボール世界選手権アメリカ大会(ワシントンDC) 出場/チーム成績:第4位、ベストスコアラー賞獲得。阿久根中学校・鶴翔高等学校卒。 |

最後に「NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会」代表理事の東川隆太郎さんが「阿久根の明治維新150年」と題して、わかりやすくテンポのいい講演を行い、参加者は最後まで聞き入っていました。

このほか、ロビーでは書道や手芸など生涯学習講座での作品展示や高齢者学級の紹介があり、バラエティ豊かな作品の数々を参加者は思い思いに観賞していました。

なお、表彰式で受賞された方々は次の表のとおりです。(敬称略)

◆体育協会優秀選手・団体表彰

| 氏名・種目 | ご功績・実績など |
|-------------------|--|
| 西 風夏 バレーボール | 鹿児島市立鹿児島女子高等学校(阿久根中学校卒) 第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会 第71回国民体育大会いわて国体出場 高校2016女子バレーボール大会出場 |
| 坂元 瑠菜 陸上 | 阿久根市立阿久根小学校 第32回全国小学生陸上競技交流大会に出場 5年女子100m |
| 田野井 惇 陸上 | 阿久根市立阿久根小学校 第32回全国小学生陸上競技交流大会に出場 共通女子ジャベリックボール投げ |
| 尾上 礼夏 陸上 | 阿久根市立折多小学校 第32回全国小学生陸上競技交流大会に出場 共通女子80mハードル |
| 馬見塚大樹 陸上 | 鹿児島県立出水高等学校(阿久根中学校卒) 平成28年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会に出場/走り幅跳び |
| 森 海翔 陸上 | 鹿児島県立鶴翔高等学校 平成28年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会に出場/1500m |
| 大尾 脩也 バスケットボール | 学校法人川島学園れいめい高等学校(阿久根中学校卒) 平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第47回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会出場 |
| 石澤凜汰郎 野球 | 学校法人時任学園樟南高等学校(鶴川内中学校卒) 第98回全国高等学校野球選手権大会に出場 |

| 氏名・種目 | ご功績・実績など |
|-----------------------------|--|
| 山口龍太郎 野球 | 阿久根市立阿久根中学校 第47回日本少年野球選手権大会に出場 |
| 橋崎 健太 ボクシング | 学校法人東福岡学園東福岡高等学校(阿久根中学校卒) 第27回全国高等学校ボクシング選抜大会兼JOCジュニアオリンピックカップ 平成28年度全国高等学校総合体育大会に出場(ライト級) |
| 米丸 響 ボクシング | 鹿児島県立出水工業高等学校(阿久根中学校卒) 平成28年度全国高等学校総合体育大会に出場(ライトフライ級) |
| 西田 海音 ボクシング | 阿久根市立阿久根中学校(阿久根小学校卒) 第5回全日本UJボクシング大会に出場 46kg級 |
| 米丸 幹汰 ボクシング | 阿久根市立阿久根中学校(阿久根小学校卒) 第5回全日本UJボクシング大会に出場 30kg級 |
| 阿久根陸上 スポーツ少年団 陸上 | 日清食品カップ第19回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会に出場 |
| 大川中学校 (大川プライドRPG) ダンス | 第4回全国リズムダンスふれあいコンクール全国大会に3年連続出場 |

県下一周駅伝 大勢の人々が大きな声援



第8中継所、出水チーム羽田優基選手(右)から折口龍三選手(左)へたすきリレー＝阿久根市役所前

第64回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が2月18日から22日まで開催され、53区間588.1kmにわたり熱戦を繰り広げました。

大会2日目と3日目に本市を通過した際には、阿久根中学校の久保等校長ほか8人が日体大名物「エッサッサ」を行ったり、田代小・鶴川内小学校児童22人が自作の横断幕を掲げるなど、大勢の人々が沿道から声援を送り、選手を後押ししました。



各ロータリークラブが表彰



社会奉仕賞 古賀 正男さん

1月31日、三笠柔道スポーツ少年団の指導者の古賀正男さんが地域に貢献した人を表彰する「社会奉仕賞」を阿久根ロータリークラブ(江川野和弘会長)から表彰されました。

古賀さんは35年間にわたって子どもたちに柔道を教え、各種大会で活躍する選手を輩出しています。



職業奉仕賞 俵積田 寛海さん

肌着製造メーカーのソフィア(株)取締役、俵積田寛海さんが、鹿児島南ロータリークラブ(上川咲男会長)から「職業奉仕賞」を受賞したことの報告のため、2月15日に西平良将市長を表敬訪問されました。

俵積田さんは20歳から縫製業に携わり、マシン作業で38年の職歴を持つベテランです。

西目小 環境美化活動で全国表彰



「これからも学校と地域をきれいにするため頑張ります」と田畑舞さんは児童を代表して話しました。

西目小学校が地域の環境美化に貢献した「環境美化教育優秀校」に選ばれ、2月1日に表彰式が行われました。約20年前から月1回、授業の合間にウミガメが産卵する近くの海岸をきれいにする「海岸クリーン」活動の実施と月2回の「環境タイム」で学校周辺の清掃に取り組んでいることが評価されたものです。

式で、食品容器環境美化協会鹿児島地方連絡会議の高橋俊文主宰幹事が、6年生の田畑舞さんに表彰状、中野総一郎君に副賞を手渡しました。

「働く女性の家」障子がきれいになりました



2月7日、更生保護女性会(会員数28人、長尾美幸会長)の5人がボランティア活動の一環として、働く女性の家の第1講習室の障子を張り替えてくださいました。また、昨年12月には詩吟の会(会員数5人、瀨崎松子(しょうこ)代表)の4人が同施設の第2講習室の障子を張り替えてくださいました。

利用者からは、きれいになった障子を喜ぶ声が寄せられています。お忙しい中、作業をしてくださり本当にありがとうございました。



鶴翔高校の“いま”を伝える！
鶴翔 News Vol. 23
 阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」。
 そこで過ごす生徒の活躍を紹介します。



希望を胸に、
 思い出いっぱいの学びやを旅立ちました



鶴翔高校第 10 回卒業式

3月1日、鶴翔高等学校第10回卒業式が行われました。坂口新一校長は、「社会では学校とは異なり、さまざまなことが起きる。挑戦し続ければ必ず道は開ける。周りの人への感謝の気持ちを忘れずに立派な社会人になってほしい」と卒業生を激励しました。卒業生代表の榮悠大君（喜界中出身）は「鶴翔高校での経験の一つ一つが私たちが成長させてくれた。家族や先生方、多くの方々の支えや愛情のおかげでここまでたどり着けた。鶴翔高校で学んだことを生かしながら頑張っていきたい」とこれからの意気込みを語りました。

「3年A組シリーズ」東京で大好評



2月4日・5日、市の厳選食材を販売する「あくねマルシェ」が東京有楽町の「かごしま遊楽館」で開催され、3年A組シリーズの加工品販売と市のPRを行いました。食品技術科2年生の田中裕也君（米ノ津中出身）と福寄望さん（鷹巣中出身）が「プレミアム豚みそ」や「旨鹿コンフィ」などを、商品のセールスポイントをしっかりと説明しながら、ていねいな接客で販売しました。

二人は「東京のお客さまに『プレミアム豚みそ』を絶賛してもらい、うれしいです」と話しました。阿久根の生産者・都内在住の「あくね大使」の皆さんと交流することで、人脈を広げることもできたようです。

「鹿児島県共生・協働型地域コミュニティづくり推進」優秀賞(学校部門)受賞!



これまでの地域協働による商品開発や県内外の催事での地域PR活動、プランターによる地域の緑化、部活動における地域連携など、地域と密接に関わり、「まちのにぎわいづくり」に対する貢献度を評価され、同コンテストにおいて優秀賞を受けました。県知事から日ごろの取り組みが評価され、生徒たちの励みになったようです。



地域おこし協力隊
フェイスブックページ



あくね市
地域おこし協力隊



あくね日和

細原裕香隊員が
ポスターデザインしました



地域おこし協力隊レポート
山田利宏隊員

26(ふる) 大好評！「風呂の日」イベント 鹿児島市内の温泉に ボンタン浮かべ阿久根をPR

「阿久根のボンタンをもっと多くの人に知ってもらいたい」日ごろからそう強く願うボンタン生産者たちのグループ「B(ボンタン)プロジェクト」の皆さんと協力して風呂の日の2月26日、鹿児島市の12カ所の温泉施設の湯に阿久根のボンタンを浮かべ、思った以上に多くの方に喜ばれました。
鹿児島市で温泉施設を営む、

↓阿久根温泉で談笑するBプロジェクトメンバー



海の恵みの塩湯で 心も体もほんわか 阿久根の温泉

阿久根の温泉は、明治45年に中村静興が温泉開削に成功したのが始まりといわれています。

ラドン含有量の多い強食塩泉の湯が湧出し、人々から「塩湯」として親しまれています。

温泉につかると、良好な泉質によって心と体が癒され、阿久根の自然の恵みを感じることができます。さらに、冬になれば市の特産であるボンタンを湯船に浮かべる温泉施設もあり、爽やかなかんきつの香りに包まれた心地よい空間を楽しむことができます。

阿久根ならではの塩湯を楽しみ、日常生活で疲れた心と体をリフレッシュしませんか。

かわいいボンタンには
旅をさせよ



同県公衆浴場業生活衛生同業組合の原田孝造専務理事から「ボンタンを湯に浮かべてお客さんを楽しませたい」と旧知の仲である本市の原田正美教育長に相談があったことがきっかけとなり、その後、原田教育長から教え子であるBプロジェクトメンバーの中村昭雄さんに連絡があり、このイベントは実現しました。

イベントを通して、温泉施設の方やお風呂に入ったお客さまからボンタンが湯に浮かんでいることで「癒された」「懐かしい」という声を多数聞くことができました。また、試験的に2カ所の温泉施設内でボンタン販売を実施したところ、すぐに売れたり、また、他の施設からも販売したいという要望をいただきました。

今回初めての実施ということで、十分な時間がとれず、細かいところへの配慮不足や反省点・課題などがありました。生産者たちが協力し、阿久根のボンタンを鹿児島市でPRできたことは大変有意義だったと考えます。

「継続したイベントにしたい」と話される浴場組合の原田専務と今後も連絡を取り合い、ボンタンをはじめ阿久根をPRできるような取り組みをしていきます。

 12カ所の温泉施設で阿久根のボンタンがプカプカと浮き、お客さまを楽しませていました♪



 「また次回も楽しみにしています」と温泉施設の方も大よろこび！



 ボンタンの販売を2カ所実施。購入する方や、販売したい施設が多かったです。



INTERVIEW



鹿児島県公衆浴場業生活衛生同業組合専務
はらだ こうぞう
原田 孝造さん (67)

かんきつ類の中でも大きなボンタンをお湯に浮かべ、来てくれたお客さんに楽しんでもらいたくて思いつき、阿久根の方々に相談したところ、実現することができました。鹿児島市内12の温泉施設で実施したところ、どこもお客さんの反応はとても良いようです。今後も継続し、もっといいイベントにしていけるよう検討していきたいです。



ボンタン生産農家でつくるグループ『ボンタンプロジェクト』会長
もりなが ひろふみ
盛永 宏史さん (50)

ボンタンの将来を考え、今回初めて実施してみたところ、ボンタンのPRや新たな販路拡大の糸口が見え、十分な手応えを得られました。その中で出た反省点をプロジェクトメンバーでしっかり検証し、若い方から高齢者の方までボンタンを知ってもらえるよう、引き続き活動していきたいです。

要支援1・2の認定を受けている方

「ヘルパー」と「デイサービス」が市の事業へ移行

改正前

改正後 (平成29年4月1日～)

介護予防サービス(国の基準)

- ◆対象者 要支援1・2の介護認定者
- ・訪問介護(ヘルパー)
 - ・通所介護(デイサービス)
 - ・訪問リハビリ
 - ・訪問看護
 - ・通所リハビリ
 - ・ショートステイ
 - ・福祉用具貸与、販売
 - ・住宅改修

訪問介護(ヘルパー)

日常的な家事援助(掃除、洗濯、調理、買物など)、身体介護(服薬管理、入浴の見守り、食事介助など)

通所介護(デイサービス)

施設などで、食事や入浴などの日常生活上の支援や生活行為向上のための支援、リハビリなど

総合事業(市の基準)

○介護予防・生活支援サービス事業

- ◆対象者 要支援1・2の介護認定者または基本チェックリストで生活機能の低下が見られた方
- ・訪問型サービス
 - ・通所型サービス

○一般介護予防事業

- ◆対象者 65歳以上のすべての高齢者

介護予防サービス(国の基準)

- ◆対象者 要支援1・2の介護認定者
- ・訪問リハビリ
 - ・通所リハビリ
 - ・訪問看護
 - ・ショートステイ
 - ・住宅改修
 - ・福祉用具貸与、販売



介護予防サービスの仕組みが変わります

介護保険法が改正され、今まで全国一律で提供されていた介護予防サービスのうち、「介護予防訪問介護(ヘルパー)」と「介護予防通所介護(デイサービス)」が、平成29年4月から新しい介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)として提供されます。

※問い合わせ先

・健康増進課 介護保険係

☎0996(73) 1229

・地域包括支援センター

☎0996(73) 1272

要支援1・2の認定を受けている方で新制度の対象者は、認定開始日が4月1日以降の方です

総合事業は市独自の基準でサービスを実施する新しい介護予防事業です。生活機能の低下が見られるなど介護予防や生活支援が必要な方が利用できる「介護予防・生活支援サービス事業」と、65歳以上のすべての高齢者が利用できる「一般介護予防事業」で構成されます。

介護保険法が改正されたことにより、これまで介護予防サービスとして提供されていた「介護予防訪問介護(ヘルパー)」と「介護予防通所介護(デイサービス)」はそれぞれ「訪問型サービス」と「通所型サービス」として、提供されます。

介護保険認定で要支援1・2の方について、新制度は、認定期間の開始日が4月1日以降の方から適用されます。また、サービスについては、利用者の状態によって、

総合事業だけを利用する場合、これまでどおり介護認定を受ける方法の他に、「基本チェックリスト」を使い、心身の状態を確認し、自分に合ったサービスを選択する方法があります。これによって、決定されるまでの期間が短くなり、より迅速なサービス利用ができます。



従来どおりか内容を見直したサービス(緩和型サービス)かを、認定更新後に決めていきます。

◇訪問介護(ヘルパー)や通所介護(デイサービス)だけを利用する場合は、これまでの申請や調査の内容などが変わります。

◇サービスを提供する事業所は、ほとんどこれまでと同じですが、サービスの名称が変わるため、事業所と新たに契約を結んでいただく必要があります。

◇ケアマネジャーが作成するケアプランや、サービス提供にかかる過程などが簡略される場合があります。

都市計画区域内の建築物の規制について

※問い合わせ先

都市建設課 建築係 ☎ 0996-73-1198

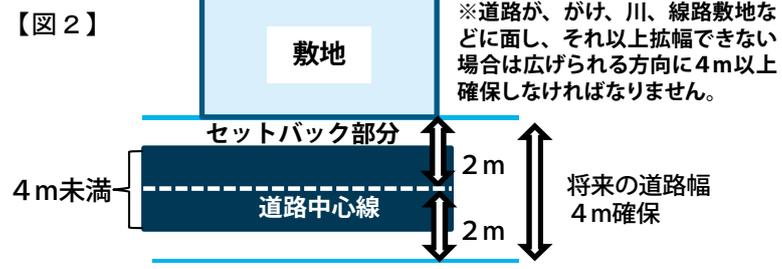
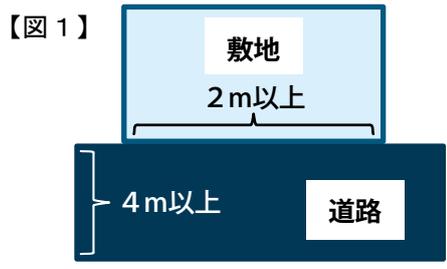
都市計画区域内に、新築や10㎡を超えた増築、改築、移転をする建築物は全て【確認申請書の提出】が必要です。

また、都市計画区域内の建築物には主に次のような規制があります。このほかにもさまざまな制限がありますので、詳しくはお問い合わせください。



規制 その1 接道義務

- 原則として、建築物の敷地は幅4m以上の道路に2m以上接しなければなりません。【図1】参照
 - 建築物の敷地が幅4m未満の道路に接している場合は、セットバック（道路後退）しなければなりません。【図2】参照
- ※ここでいう「道路」は、建築基準法上の道路をさします。

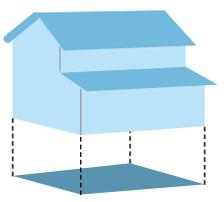


規制 その2 用途地域、建ぺい率、容積率の制限

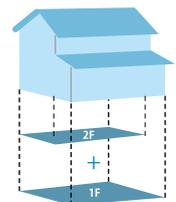
用途地域によって建築できる建築物の用途に制限があります。用途地域の範囲は、都市建設課都市計画係または建築係で確認できます。

また、建ぺい率や容積率は、用途地域によって定められた数値以下でなければなりません。敷地の状況によっては、建ぺい率や容積率の数値が変わる可能性があります。

| 用途地域 | 建ぺい率 | 容積率 |
|--------------|------|--------------|
| 第一種低層住居専用地域 | 50% | 80% |
| 第一種中高層住居専用地域 | 60% | 150% 200% |
| 第一種住居地域 | 60% | 200% |
| 第二種住居地域 | 60% | 200% |
| 準住居地域 | 60% | 200% |
| 近隣商業地域 | 80% | 300% |
| 商業地域 | 80% | 400% |
| 準工業地域 | 60% | 200% |
| 工業地域 | 60% | 200% |
| 用途地域の指定のない区域 | 70% | 400% |



建築面積：原則として建築物の外壁又はこれに代わる柱の中心線で囲まれた部分の水平投影面積
庇等も一部含まれる場合があります。

$$\text{建ぺい率 (\%)} = \frac{\text{建築面積}}{\text{敷地面積}} \times 100$$


延べ面積：各階の床面積合計

$$\text{容積率 (\%)} = \frac{\text{延べ面積}}{\text{敷地面積}} \times 100$$

規制 その3 高さ制限

建築物を建てられる空間に制限があります。

固定資産の 縦覧・閲覧ができます

※問い合わせ先

市税務課 固定資産税係
☎0996(73)1204



■土地（家屋） 価格等縦覧帳簿の縦覧

◇期間

4月3日（月）～5月1日（月）

◇時間

午前8時30分～午後5時15分

※土日・祝日を除く。

◇場所 税務課 固定資産税係

◇縦覧できる範囲

固定資産税の納税者が、本人の資産の評価が適正かどうか確認できるように「土地価格等縦覧帳簿」「家屋価格等縦覧帳簿」により類似する土地・家屋の評価額と比較できます。

- ・ 土地価格等縦覧帳簿の記載事項
所在、地番、地目、地積、評価額
- ・ 家屋価格等縦覧帳簿の記載事項
所在、家屋番号、種類、構造、床面積、評価額

※個人情報保護のため、納税義務者名、登記名義人は記載していません。

※縦覧できる期間はこの期間のみで、手数料は無料です。

■固定資産課税台帳の閲覧

固定資産税の納税義務者は、本人の「課税台帳」を閲覧できます。

また、借地人や借家人は、その対象部分のみ閲覧できます。

なお、閲覧は縦覧期間中（4月3日（月）～5月1日（月））に関わらずいつでも可能で、期間中は無料ですが、期間外は手数料が必要です。

※縦覧・閲覧に関するお願い

縦覧などでお越しの際は、本人確認が必要となります。印かんとお持ちの納税通知書、課税明細書（平成29年度納税通知書と課税明細書は4月中旬に送付予定）または、マイナンバー（通知または個人番号）カード、運転免許証などを持参してください。

なお、代理人が閲覧される場合は、委任状および代理人本人を確認できる身分証明書およびマイナンバー（通知または個人番号）カード、運転免許証などが必要です。

自動車の移転登録・抹消登録の 手続きは確実に!!

自動車税や軽自動車税は、毎年4月1日現在で車検証に記載されている所有者または使用者に納めていただく税金です。

自動車などを下取りに出したり、廃車した場合でも、移転登録や抹消登録が済んでいなければ、いつでも元の所有者または使用者に納めていただくこととなります。

手続きがまだお済みでない自動車などをお持ちの方は、早めに必要な手続きを済ませてください。

なお、今年4月からコンビニエンスストアで納付ができるようになります。納付可能なコンビニ店舗などについては、納付書の裏面に記載してありますので、ご参照ください。

※移転登録や抹消登録に関するお問い合わせ先

▼普通自動車：鹿児島運輸支局

☎050(5540)2089

▼125ccを超える二輪車および軽自動車：鹿児島軽自動車協会

☎050(3816)1761

▼125cc以下の原動機付自転車

やトラクターなど

市税務課 課税係

☎0996(73)1203

ごみ処理場の使用料が 4月1日から変わります!!

環境センターおよびリサイクルセンターへ直接ごみを搬入する際の施設使用料について、4月1日から次の表のとおり変わります。

| 施設名 | 種別 | 現行 | 改定後 |
|-----------|------|--|-----------------------------------|
| 環境センター | 可燃ごみ | 500kg まで 510円（税込） | 100kg ごとに 300円（税別、 10円未満切捨） |
| | 不燃ごみ | 500kgを超える場合は、510円（税込）に、500kgごとに1,020円（税込）を加算 | |
| リサイクルセンター | 不燃ごみ | | |

※問い合わせ先

▼可燃ごみ：環境センター

☎0996(75)0739

▼不燃ごみ：リサイクルセンター

☎0996(84)4111



ワンクリック詐欺

「ワンクリック詐欺」とは、インターネットなどで一度クリックしただけで、退会費などと称して高額なお金を請求してくる詐欺です。

いろいろな手口がありますが、いくつか事例を挙げてみます。

①WEBサイトのバナー広告をクリックしたところ、勝手にアダルトサイトに繋がりと、「登録されたので退会するにはお金を払え」という画面が出て消えない。

②動画サイトで「無料」とあったので、クリックしたところ、有料サイトに繋がりと、高額な請求をされた。

③「年齢確認画面」をクリックしただけで「登録されました。誤操作の方は記載の電話番号に連絡してください」とあったので電話したところ、個人情報聞き出され、威圧的な態度で高額なお金を請求してきて、コンビニでプリペイドカードを購入し番号をメールするように言われた。

「電子消費者契約法」では、契約が成立するための条件が決められています。このような詐欺的サイトは、ほとんどの場合は成立していないようです。「登録された」「退会費を払え」と表示されるとびっくりして電話をしてみがちですが、相手側はこちらの情報は判っていないのがほとんどです。電話やメールなどすると、こちらの情報を相手に教えてしまうことになり、絶対に連絡せず、無視しましょう。画面に表示がはり付いて消えないのはウイルスによるものと考えられますので、専門機関に問い合わせることにより、対応できます。

詐欺なのか不明な場合など困ったときには、ご相談ください。

※問い合わせ先

市消費生活センター（市役所商工観光課内）
0996-73-1211（内線1112）

転入・転出・転居の手続きができます

休日窓口開庁のお知らせ

4/1(土)・2(日)午前8:30～午後5:15

※2日(日)は、マイナンバーカード・通知カードの交付も行います。

(4月の交付については、第2日曜日(日)から第1日曜日(土)へ変更します)



異動の多い4月1日(土)、2日(日)（両日午前8時30分から午後5時15分）に、転入・転出・転居の手続きができます。

これに伴い、税務課や生きがい対策課、水道課、学校教育課など関係する各種証明発行業務も行います。

ただし、届出の内容によっては、後日来庁していただく場合がありますので、ご了承ください。

なお、手続には、印かんや本人を証明するもの（運転免許証など）、マイナンバーカード（お持ちの方）または通知カード（転入・転居の方）が必要です。

※問い合わせ先

市民環境課 住民年金係

☎0996(73)1218

福祉に関する巡回サービスのお知らせ

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするため、あいわの里相談支援センターに委託し、巡回相談を行っています。相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識をもった相談員が対応します。

お気軽にご相談ください



「身体やこころに関すること」、「家庭や子育てに関すること」、「福祉サービス利用のこと」など、どのようなお困り事、心配事でもお気軽にご相談ください。また、予約は不要で、市民の方はどなたでも利用できます。

◇巡回相談日時・会場

・4月11日(火)
午前10時～正午
西目地区集会施設
午後1時～午後3時
大川出張所

※問い合わせ先

あいわの里相談支援センター

☎0996(75)2401



平成29年度も実施します!! ラジオ体操推進事業

市

では、生活習慣病予防や健康づくりのための取組として、平成28年度から『ラジオ体操推進事業』を実施しており、多くのグループがこの事業に取り組み、ご好評いただいております。

そこで、平成29年度も引き続き同事業による多くのラジオ体操仲間を募集します。

あなたも『ラジオ体操推進事業』に参加し、手軽に健康な体を手に入れてみませんか？

全国公開
生放送

決定！
平成29年度
NHK夏期巡回ラジオ体操
が阿久根市で開催

◇日時
平成29年7月22日(土)
午前6:30～

◇場所
市総合運動公園陸上競技場
(雨天時：市総合体育館)



※申込み・問い合わせ先
健康増進課 保健予防係
☎0996(73)1228

参加者
大募集!!



◇対象
阿久根市民

◇内容
1組5人以上の団体登録を
し(必ず代表者が成人であるこ
と)、規定の期間に各団体で実
施したラジオ体操の回数を報告
していただき、回数が多かった
団体と個人の方について表彰し
ます。

◇登録
健康増進課や三笠支所、大川出
張所に備え付けてある用紙また
は市ホームページからデータを
ダウンロードして、必要事項を
記入の上、健康増進課に提出し
てください。

◇期間
平成29年4月1日(土)～
平成30年2月28日(水)

ラジオ体操は、“超”
優秀な有酸素運動
で、筋力トレーニン
グや柔軟運動にも
なる万能体操です。

ラジオ体操がもた
らすと言われるう
れしい効果

- ・血液の流れが良くなる
- ・新陳代謝が良くなる
- ・筋力がアップする
- ・消化器官の働きが良くなる
- ・免疫力が上がる
- …などなど

まだまだ多くの効果も期待されています。



平成29年度も
Let'sラジオ体操

おめでとうございます！



8020・7024表彰

はちまるにいまる

ななまるにいよん



「8020達成者」である
信廣勝視さんに歯の健康の秘訣に
ついてインタビューしてみました♪

Q1. 歯磨きは1日何回ですか？

A. 1日4回、朝・昼・夕食後と寝る前です。
食べたらずぐ磨くようにしています。
毎回、歯間ブラシも使っています。

Q2. 歯の健康を保つために心がけている
ことは？

A. 良く噛んで食べるようにしています。
口臭予防のため、舌磨きもしています。

Q3. 阿久根の子どもたちへのメッセージ

A. 自分の将来の歯の健康のために、食べ
たら必ず磨くようにしましょう！

市では平成28年度に、20・30・40・50・
60・70・80歳（平成29年3月31日現在）
の方を対象に、協力歯科医院において歯周病
検診を実施しました。

その中で、80歳で健康な歯が20本以上あ
る方「8020達成者」が24人、70歳で健
康な歯が24本以上ある方「7024達成者」
が18人いらっしゃいました。

◇8020達成者(敬称略)

| | |
|------------|-------------|
| 池脇富佐子（丸内） | 石原 哲男（陳之尾） |
| 神之田セツ（牧内） | 黒崎 幸人（段） |
| 斉藤 恵章（折口東） | 鮫嶋ツル子（瀧） |
| 篠原 武雄（上原） | 下島フミ子（黒之上） |
| 竹原 司（八郷） | 竹原 義一（八郷） |
| 立野 昇（瀧） | 田畑ツキエ（瀬之浦下） |
| 中尾サチエ（遠矢） | 中尾 啓子（遠矢） |
| 信廣 勝視（寺山） | 中村 正文（大尾） |
| 古城 勇（小漣） | 羽田 忠雄（山下馬場） |
| 檜柑 幸雄（下村） | 松崎 房子（瀧） |
| 山下 玉枝（下村） | 宮内スマエ（瀬之浦下） |

◇7024達成者(敬称略)

| | |
|-------------|-------------|
| 新井 諭（波留） | 岩崎久美子（瀧） |
| 牛之濱 努（遠矢） | 奥平 幸義（的場） |
| 桑田ハル子（飛松） | 外戸口清俊（瀬之浦下） |
| 新町登三男（波留） | 田平 義昭（段） |
| 中馬 悦雄（古里） | 堂園 博（新町） |
| 野村美津子（黒之浜） | 稗田美恵子（牟田） |
| 外園 賢吾（下村） | 松井 登（黒之上） |
| 松山 悦子（脇本馬場） | 宮園智恵子（波留） |

※同意があった方のみ掲載しています。

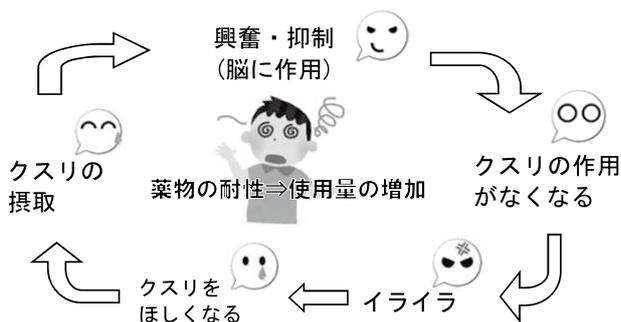
危険ドラッグ・シンナー等乱用防止強調月間（3/11（土）～4/10（月））

危険ドラッグ乱用 ダメ！ぜったい！

危険ドラッグを乱用すると、おう吐やけいれん、意
識消失などが起き、死にいたることもあります。

また、精神へ影響を及ぼし、自分の意志でやめること
ができなくなる可能性があります。

危険ドラッグは大変危険な薬物ですので、安易に手
を出したら絶対にいけません！



小

型船舶海技免許証の更新・失効講習のご案内

◇日時 3月26日(日)

正午受付、午後1時開始

◇場所 北さつま漁協阿久根本所

◇講習時間

・更新講習 約1時間

・失効講習 約2時間20分

◇受講者

・更新

平成29年3月28日(火)～平成30年

3月30日(金)までの免状受有者

・失効

平成29年3月28日以前の免状受有者

◇金額(送料・写真代含む)

・更新講習料 9千円

・失効講習料 1万5千円

◇持参品 更新または失効の海技

免状(印鑑・写真は不要)

※問い合わせ先

西園海事事務所

☎0996(72)1855

創

業支援資金のご案内

創業支援資金は、県内で新規に事業を開始される方を対象に、事業開始に必要な資金を融資する制度です。

◇融資対象者

新規に商工団体の推薦を受け

て、県内で事業を開始しようとする方(事業に必要とする額の10%以上の自己資金が必要)

◇融資期間 運転資金7年以内、設備資金10年以内

◇融資限度額

・運転資金1千万円

・設備資金2千万円

◇融資利率

年1.8%～年2.45%

◇保証料率(県補助後)

年0.13%～年1.58%

※女性や青年(30歳未満の方)の場合、年0%～年1.26%

※詳しい要件については次のいずれかへお問い合わせください。

※問い合わせ先

・阿久根商工会議所

☎0996(72)1185

・県経営金融課

☎099(286)2946

家

**畜の所有者の定期報告を
お願いします**

家畜伝染病予防法の規定により、家畜の所有者は、毎年、家畜の飼養状況などについて県へ報告することが義務づけられています。

平成29年2月1日時点の飼養頭

羽数や飼養衛生管理状況についての報告をお願いします。

◇報告対象

全ての家畜や家きん(鶏など)の飼養者

◇報告期限

▽牛、豚、馬など

4月15日(土)まで

▽家きん(鶏など)

6月15日(木)まで

◇報告先

北薩家畜保健衛生所

☎0996(22)2184

※問い合わせ先

県畜産課家畜衛生係

☎099(286)3226

国

**税専門官採用試験の
受験者を募集します**

人事院と国税庁では、国税専門官採用試験(大学卒業程度)の受験者の募集をしています。

申込受付は3月31日(金)から開始

します。受験資格などの詳細は、

人事院ホームページをご覧ください。

くか、次のいずれかへお問い合わせ

してください。

①人事院人材局試験課

☎03(3581)5311

内線2332

②熊本国税局人事第二課試験研修係

☎096(354)6171

内線6046

③出水税務署 ※自動音声案内

☎0996(62)0200

前

**期」技能検定の
受験者を募集します**

平成29年度「前期」技能検定試験が次のとおり実施されます。

技能検定とは、働くうえで身

につける、または必要とされる

技能の習得レベルを評価する国

家検定制度で、試験に合格する

と「技能士」を名乗ることがで

きます。

◇試験区分

学科試験および実技試験

◇実施職種

建築大工、配管など約50職種

◇実施期日

職種ごとに指定する日

◇実施等級

特級、1級、2級、3級および

単一等級

◇申込期間

4月3日(月)～4月14日(金)

※問い合わせ先

・県職業能力開発協会

☎099(226)3240

・県雇用労政課

☎099(286)3019

J

**ICA青年海外協力隊・
シニア海外ボランティア募集!**

◇募集期間

3月31日(金)～5月10日(水)

◇応募資格

イベント

弓木野地区たけのこ祭り

4月2日(日)午前9時～午後1時
たけのこの里(弓木野地区)

大人気の釜ゆでタケノコや野菜、手づくりの加工品などが販売されます。地方発送も可能。また、会場近くでタケノコ堀り体験もできます。(参加ご希望の方は、長靴をご準備ください)

※問い合わせ先
白肌正(弓木野区長) ☎0996-73-2732

第6回 花と歴史の絶景ウォーク

4月16日(日)
【受付】午前8時 【出発】午前9時
集合 脇本地区公民館

脇本地区内の自然や歴史、文化を歩いて楽しみます。また、実行委員によるおもてなしや郷土芸能「山田楽」の披露、三笠中学校 PTA バザー、ロータリークラブのボトルキャップ集めなどがあります。雨天時でもおもてなしやバザーは実施されます。参加費無料。

※問い合わせ先
太田信子 ☎0996-75-0018
井上浩一 ☎0996-75-1155



- ◆日時および会場
 - ・3月25日(土)午後2時30分
 - ・4月20日(木)午後7時
- ◆定員 40人
- ◆参加料 50円
- ◆申込み 3月1日から電話で受付開始
- ◆会場 県立青少年研修センター
- ◆お問い合わせ先 降は先着順

※問い合わせ先
鹿兒島県立博物館
☎0999(223)6050



立博物館科学教室
「春の植物観察と植物採集」

色とりどりの草花を観察しましょう。採集もできるので夏休み期間とあわせて充実した植物採集に挑戦してみよう。

◆日時 4月9日(日) 午前10時～正午

◆会場 県立青少年研修センター

◆定員 40人

◆参加料 50円

◆申込み 3月1日から電話で受付開始

※問い合わせ先 降は先着順



第11回うに井祭り
4/15(土)～5/14(日)



※問い合わせ先
阿久根市観光連盟
☎0996-72-3646

※問い合わせ先
県障害福祉課
☎0999(286)2744

発達障がいの特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。

発達障がいは、見た目には障害があることがわかりにくいいため、行動や態度が誤解されることがあります。

これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に関係するものです。

自閉症をはじめとする発達障がいの方は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉を適切に使うことなどが苦手な場合があります。

「世界自閉症啓発デー」、4月2日から8日までには「発達障がい啓発週間」です。



世界自閉症啓発デー
発達障がい啓発週間

有料広告

70歳以上

マキドラの
まごころ高齢者講習



当校の免許の高齢者講習は親切丁寧なスタッフがまごころ込めて対応いたします。

マキオドライビングスクール

☎0996-72-1026 月～土曜 9～17時

有料広告

女性が一人で気軽に入れる店

- コーヒー (おつまみ付き) 400円
- モーニング (ドリンクセット) 500円
- モーニング (ウイナーコーヒーセット) 600円
- ランチセット (4種類から) 640円

手作り弁当 (お茶付き) 予約 500円

喫茶 みんなの部屋 (朝7時から)

(場所) ジョイフルより南へ100m ☎64-6288

みんなのうた



《阿久根短歌会》

※送り仮名は歴史的仮名遣いを使用しています。

君の腕のぬくもりだけで安堵して

眠れぬ夜の不安消えてゆく

母さんは抜けてはゐるが惚けぢやない

子の一言に地下足袋を履く

青虫の住める青菜は露ふふみ

翁の作る無農薬やさい

キンカンもサワーポメロもたわわなり

植系にし夫は食べるなく逝きぬ

飛松 保子

有田イチエ

齊藤 昌子

亀澤 笑子

《阿久根俳句》

ウオーキング一步一步に兆す春

早春の光蹴ちらすサッカー部

遠ざかる列車のきしみ冴返る

早春の真白き空に鳥速し

大漣 克義

假屋 貞二

川畑 京子

渡辺 久治

《薩摩狂句》

後うしとから 肩かた叩たたてつ見みつ 知しらん顔つら

【唱】世よんなけ三人さんん 似にた人しがおいやつ言ちが

肩び車んで 掴つかびつちだ 熟じ柿く

題 「肩」

宮原 若女

内田 辰丸

【唱】頭びんから面つらつい 塗ぬったくいじゃ



図書館へ行こう!

市立図書館 / ☎ 0996-72-0607
開館時間 / 午前9時～午後7時

「アンパンマン」シリーズ 全12作品を取り揃えました

小さいお子さんに大人気の「アンパンマン」。親しみやすいキャラクターが数多く登場し、今もなお、たくさんのお子もたちに愛され続けています。今回、市立図書館では新たにアンパンマンシリーズ全12作品を取り揃えました。ぜひご覧ください。

全部読んでみてね!



新刊案内

●『招待状』 赤川 次郎(著)



赤川次郎のファンクラブ会誌『三毛猫ホームズの事件簿』掲載のショートショートを集成。ミステリー、サスペンス、ファンタジー…。会員から募集したタイトルを元に創作した27の物語を収録。

●『ついに、来た?』 群 ようこ(著)



「お母さん、ぼけてるよ」父の死後、年下の男に奔ったサチの母。70歳で男に捨てられ戻ってきたけど、どうも様子がおかしくて…。シリアスなテーマを明るく綴る、全8編の連作小説。

●『柳生三代の鬼謀』 鳥羽 亮(著)



上 泉伊勢守から無刀取りの奥義を受け継いだ石舟斎。徳川将軍家兵法指南役となり天下に新陰流の名を轟かせた宗矩。廻国修行で己の剣を磨き流派の深化に務めた十兵衛。偉大なる剣客三代を活写する。

●『ともだちのひっこし』 宮野 聡子(作)



赤ちゃんのときから仲良かった、大好きな友だちのともちゃんが引っ越すことになってしまいました。それを知ったゆうちゃんは、“さようなら”を言うのが嫌で、ともちゃんと遊ばなくなり…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。

読者のお便り紹介

きいてよ!

阿っくんコーナー

(株)日本水泳振興会が横浜市で阿久根をPR

横浜市高齢者保養研修施設「ふれーゆ」で2月6日～12日の7日間、(株)日本水泳振興会が主催の阿久根の特産品を販売するイベントが行われました。ふれーゆは同社が指定管理しており、プールや温浴などを備え、健康づくりを目的とした施設です。イベント開催期間に約4400人が来館し、そのうち多くの横浜市内在住の県や本市出身の方々が足を止めて故郷を懐かしみうれ

多くの鹿児島県出身者でにぎわいました



80歳代の本市出身の方もいらっしゃったそうですね。PRイベント、本当にありがとうございました!



しそうに買い物を楽しんでいました。同社は「これからも阿久根をPRしたい」と話されました。

なお、売上の一部は、熊本地震被災者への義援金として送るとのことです。

お便り待ってます!!

<応募方法>

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名(ペンネーム可)・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合もあります。また、他者を特定する情報は削除する場合があります。

<応募先>

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地

「阿久根市役所総務課きいてよ!阿っくんコーナー」まで

E-mail:hishokoho@city.akune.kagoshima.jp

☎0996-73-1208(直通)



今日の題字



山下小学校6年生全員で作りました

僕たち山下小学校6年生は、とても仲の良い7人です。

少人数ですが、学校のリーダーとしてさまざまな行事や学校生活を引っ張ってきました。中学校に進学しても「山下魂」を大切に、お互いのことを信じ合える最高の仲間でありたいと思います。



「めだかの学校」の皆さんが手作りした桃の花のオブリジェもあり、ひな壇を彩りました。

女の子のすこやかな成長を祈る節句の年中行事「ひなまつり」。市民から市子育て支援センターに寄贈された華やかなひな人形が、2月21日から3月3日までにぎわい交流館阿久根駅に飾られました。また、ボランティアグループ

ひな人形がすうり にぎわい交流館阿久根駅

「めだかの学校」の皆さんが手作りした桃の花のオブリジェもあり、ひな壇を彩りました。今後は認知症サポーターとして、地域の方々への温かい見守りが期待されます。

参加した児童・生徒、保護者など18人は、認知症について知識を深め、新たに「認知症サポーター」となりました。

認知症サポーターがふえました



人のうごき(2月28日現在)

| | | 前月比 |
|-----|----------|---------|
| 人口 | 21,453人 | (-45) |
| 男 | 10,084人 | (-20) |
| 女 | 11,369人 | (-25) |
| 世帯数 | 10,317世帯 | (-20) |
| ●出生 | 11人 | ●死亡 31人 |
| ●転入 | 26人 | ●転出 51人 |

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。



にぎわい交流館阿久根駅で
ホッとするとときを...



いけのほう
池坊阿久根
はなてまりの皆さん

にぎわい交流館阿久根駅の中に、華やかな生け花が飾られ、花の優しい香りが漂っていることを皆さんはご存知でしょうか。華道家元池坊の指導者や生徒の集まり「池坊阿久根はなてまり」のメンバー約30人が季節の花で駅舎内の雰囲気明るくしようと、今年1月から毎週土曜日にボランティアで生け替えています。代表の田辺由美子さんは「私たちは55年続いている池坊の歴史と伝統を守りながら、皆さまに花に親しむ心と魅力を伝えられるよう日々努力しています。今回、駅の運営会社から生け花を飾れる

いかとお話をいただき、大変ありがたく思っています。皆さまには、リニューアルしてとてもきれいななった駅舎でくつろぎ、心を癒してもらいたいです」と穏やかな笑顔で話されました。

駅舎内に飾られている花は利用者の心を和ませています。



お知らせ

日時 3月26日(日)正午～
場所 梶折鼻公園
記念講演 『万葉集と黒之瀬戸』
- 講師 濱之上 訓衛さん -
たくさんの飲食店が出演！
多彩なステージイベントもあり！
特技や自慢、郷土芸能など出演者募集！
問 まつり実行委員会事務局 0996-75-0023

第2回
ふるさと創生
梶折鼻 さくら祭り

有料広告

第3回 陶芸「土の音」作品展
場所：阿久根市 西目地区 構造改善センター
日時：平成29年3月25日(土) 09:00~20:00
同 3月26日(日) 09:00~17:00
皆様のお越しをお待ち申し上げます。
作品展に7名が出品しています。
野村利行 090-8833-8300

有料広告

従業員急募!!
生産機械化にともない、正社員2名・パート3名を募集します!
※加工経験者は優遇いたします。
★健康で明朗・協調性のある方大募集!!
★初心者も安心して働ける職場です。
★農繁期・冠婚葬祭・学校行事での休みにも対応します。
有やまた水産食品
阿久根市晴海町11番地 ☎72-3033代

有料広告

出水法律事務所
弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)
鹿児島県出水市昭和町3-24
0996-79-3535
初回の相談料は1時間まで無料です
月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで
相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。